

白鳥の湖



試練を経て強く結ばれる 永遠の愛
不朽の名作が北海道ならではの
キャストでhitaruへ！



hitaruオフィシャルスポンサー

ニトリ、アイングループ、イオン北海道、CO・OP共済、札幌田中病院、TAIYO GROUP、富士メガネ、札幌丸井三越、北央病院、北星学園大学、北海道コカ・コーラボトリング、北海道新聞社、ホテルモントレグループ、練成会グループ

あいプラン、MORIHICO、アミノアップ、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌都市開発公社、サッポロホールディングス、ANAクラウンプラザホテル札幌、札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル、ジェイ・アール北海道バス、じょうてつ、ANA、大和証券、日本航空、福山倉庫、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道テレビ放送、丸彦渡辺建設、萬田記念財団、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、Life&Ceremony、北海道ガス、會澤高圧コンクリート、旭イノベックス、SOC、遠藤興産、三精テクノロジーズ、大成建設、大丸札幌店、トーホーエンジニアリング、日建設計、北海道グリーンメンテナンス、豊建商、氏家記念こどもクリニック、クリーンアップ、ホクリヨウ、北海道銀行、朝日新聞社、アムテック、アルシス、岩本・佐藤法律事務所、ウエス、エイト設計、片桐企業グループ、TAT札幌、弁護士法人北空、KDDIエボルバ、さくら総合会計、札幌商工会議所、札幌スパインクリニック、札幌デンタルケア、さっぽろ内科・リウマチ膠原病クリニック、ジャパンテクニカルソフトウェア、庄内こどもの歯科、蘇春堂形成外科、タイムズ24、みよしの、さっぽろ東急百貨店、内科丹田クリニック、博愛会、福住泌尿器科クリニック、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライブ、みたに胃腸内科、南一条脳内科、明治安田生命、元町皮ふ科、山二、吉田記念病院、六書堂、和らいふ、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道

S W A N L A K E

2022. 2.26 SAT 2.27 SUN 会場 / 札幌文化芸術劇場 hitaru



白鳥の湖

2022. 2. 26 SAT 開場16:30 開演17:30 2. 27 SUN 開場13:00 開演14:00

会場／札幌文化芸術劇場 hitaru

主催／札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)、公益社団法人日本バレエ協会

助成／令和3年度芸術文化振興基金

後援／札幌市、札幌市教育委員会、北海道、北海道教育委員会、北海道新聞社



hitaruバレエプロジェクト
について

札幌文化芸術劇場 hitaru(公益財団法人 札幌市芸術文化財団)では、地元のパレエ団体、実演芸術家などの協力を得て、hitaruを舞台とした新たなパレエ作品を創造・発信する「hitaruパレエプロジェクト」をスタートします。

今回の「白鳥の湖」は、公益社団法人日本バレエ協会との共同主催により、令和5年度から本格実施するhitaruパレエプロジェクトのプレ公演として開催するものです。

ごあいさつ



公益社団法人日本バレエ協会 会長
岡本 佳津子

公益社団法人日本バレエ協会北海道支部 第40回記念公演 全道パレエフェスティバル・イン・サッポロ hitaruパレエプロジェクトプレ公演「白鳥の湖」全幕公演の開催を心より嬉しくお祝い申し上げます。本来ならば2020年10月に開催されたはずであったのがコロナ禍のため延期になって残念と思っておりましたので、実現出来ることにひとしお喜びを感じております。

1978年に設立された北海道支部が40数年の歴史を経て、この度札幌文化芸術劇場 hitaruとの共同主催でWe Love Ballet実行委員会、札幌舞踊会、ドリームオブダンサーズ等の協力を得て、さらに芸術文化振興基金の助成をいただき、北海道の文化芸術に貢献できますこと、そして札幌出身で現在日本で最も活躍されている篠原聖一さん演出振付のもと、初日はオデット姫を茂田絵美子さん、オディール姫に飯野萌子さん、ジークフリード王子に林田翔平さんを、2日目にはゲストにオデット・オディール姫を川島麻実子さん、王子に秋元康臣さんを迎えて、オーディションで選ばれた北海道出身と北海道にゆかりのあるダンサー方によって、40周年に相応しく豪華で見応えのある舞台になることであろうと思っています。長い自粛期間から抜け出して、明るい光と希望が見える年明けになるのではないかと願い、幕の上がるのを楽しみに待っております。



札幌市民交流プラザ 館長
斎藤 義晶

本日は、公益社団法人日本バレエ協会北海道支部 第40回記念公演 全道パレエフェスティバル・イン・サッポロ hitaruパレエプロジェクトプレ公演「白鳥の湖」にご来場いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスをめぐる社会情勢は未だ先の見えない状況にありますが、本日皆様を劇場へお迎えすることが叶い、大変嬉しく思います。

当劇場は令和5年度より、地元のパレエ団体、実演芸術家などの協力を得て、新たなパレエ作品を創造するhitaruパレエプロジェクトを始動させ、札幌、北海道の文化芸術活動の発信拠点となるよう取り組んで参ります。本公演は、hitaruパレエプロジェクトのプレ公演として開催し、ご出演いただく方の多くは、オーディションに合格された北海道にゆかりのある素晴らしいダンサーの皆様です。劇場でのひとときを心ゆくまでお楽しみいただけますと幸いです。

最後に、本公演の実施に向けてご支援、ご尽力いただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。



北海道知事
鈴木 直道

hitaruバレエプロジェクトプレ公演「白鳥の湖」が開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、徹底した感染防止対策にご配慮いただき、本公演の開催に向けて準備されてきた関係の方々に厚くお礼申し上げます。

公益社団法人日本バレエ協会北海道支部の皆様におかれましては、日頃から、公演や講習会などを通じて、ダンサーや指導者の育成に熱心に取り組まれるなど、本道におけるバレエ芸術の振興に多大なるご尽力をいただいていることに、深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の流行が長引き、人々が様々な不安を抱く中にも、バレエ芸術は、情感豊かな人間性を育み、観るものに深い感動を与えてくれます。出演される皆様には、華麗な舞いで会場の皆様を大いに魅了されますとともに、本公演が、若い人材の育成とバレエファンの裾野を広げる契機となることをご期待申し上げます。

結びに、本公演のご成功とお集まりの皆様のご健勝を心から祈念し、お祝いのごことばといたします。



札幌市長
秋元 克広

hitaruバレエプロジェクトプレ公演「白鳥の湖」が、札幌文化芸術劇場 hitaruを舞台とし盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

北海道におけるバレエ界をまとめ、札幌の文化芸術の発展・普及振興に貢献してこられました日本バレエ協会北海道支部様のご活動に対し、深く敬意を表します。

音楽と、繊細な踊りの動きで一体的に表現されるバレエのように芸術性に溢れる公演が個々の感性や創造性を育み、札幌の魅力をさらに高めていく大きな力になると考えております。今後とも、本市の文化芸術の振興に当たり、皆様のお力添えをいただけますと幸いです。

本日ご出演の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、ご来場の皆様に感動を与える素晴らしい公演となりますことを期待しております。

結びに、この度の公演のご成功と、ご出演の皆様並びに関係者の皆様のご活躍を祈念いたしまして、お祝いのごことばといたします。



公益社団法人日本バレエ協会
北海道支部 支部長

真下 教子

学ぶことができたことと思います。

ダブルキャストによる2回公演も、全道バレエとしては初めてのことで。ゲストダンサーの皆さん、中でも1日目のオデット/茂田絵美子さんとオディール/飯野萌子さんは、小さな頃から舞台上で踊られていたのを見ていたこともあり、美しく成長した姿に時の流れを感じて感動しております。そのパートナーを務めていただく林田翔平さんと、2日目の川島麻実子さん・秋元康臣さんペアの華やかな踊りで、同じ作品でも全く異なる雰囲気の日2日間になることと思います。

最後になりましたが、この舞台にご理解とご協力くださった参加団体の先生方、雪深い季節に遠く札幌市外からもリハーサルに通ってくださったダンサーの皆さん、hitaruスタッフの皆さまに心より感謝申し上げます。

磯部省吾先生の指揮で、幕が上がります。スタッフ・キャスト一同が和合して、素晴らしい舞台となることを期待して…客席の皆さま、どうぞ最後までごゆっくりご鑑賞ください。

本日は、公益社団法人日本バレエ協会北海道支部 第40回記念公演 全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ hitaruバレエプロジェクトプレ公演「白鳥の湖」へご来場いただき、誠にありがとうございます。

この度「hitaruバレエプロジェクト」のプレ公演として、(公社)日本バレエ協会北海道支部にお声かけいただき、このような共同開催が実現いたしました。

第40回目となる今回は初めて公募によるオーディションを行い、道内外から多くのダンサーの皆さんに参加していただいております。演目はチャイコフスキーの三大バレエの一つである「白鳥の湖」全幕を、演出・振付は札幌出身の篠原聖一先生にお願いいたしました。

ダンサーにとってコロナ禍でマスク着用のリハーサルは苦しかったことと思いますが、聖一先生と振付補佐の下村由理恵先生には細やかな表現まで丁寧にご指導いただき、幸せな経験となりました。今回全幕に初めて挑戦する方や、様々なお稽古場の人々と初めて共演する方は、その大変さ・大切さも同時に

演出振付



篠原 聖一

2021年、日本バレエ協会北海道支部40周年としての公演が、コロナの影響により、約1年後の今日、上演することになり、大きな喜びを感じております。

昨年、延期になりました舞台、「白鳥の湖」の公演を、プレ公演の企画に入れて頂き、上演出来ます事を心より感謝致します。「白鳥の湖」が未来へつながる舞台として、まず、hitaruとバレエ協会北海道支部の新しい二本柱によりスタート舟を出発します。このプレ公演の後に、札幌文化芸術劇場 hitaruが令和5年度よりhitaruバレエプロジェクトを始動いたします。地元の方々の新たなバレエ作品の創造が始まる事は、とても素晴らしい事だと思います。地元のバレエダンサーの育成、音楽家、美術家、あらゆる芸術家との協力もこれから楽しみな広がりある想像が浮かんで参ります。もっとバレエ芸術に対する理解をして頂く為にも観客の育成・交流が成されてゆく事も必要でしょう。

日本バレエ協会北海道支部も長い歴史を重ね、素晴らしい先覚者により優秀なダンサー達、多くの指導者が生まれてきました。そして40周年を迎えた今日より、また新たに歴史を繋げて行き、北海道の文化芸術の育つ大地として発展して欲しいと思います。

今回「白鳥の湖」を上演する事は、とても意義のある事だと思います。伝統的な古典作品はその時代としても新しいものであった、まさにその時代その時を生きた作品、その作品を今の人々が素晴らしいと思える普遍的な感性をその作品に注入して、まさに今に生きる人々が表現し作品が伝えられてゆく、ここに創造してゆく使命があると思われれます。今日の「白鳥の湖」もhitaruの劇場からこれから先の先の道への第一歩として相応しい作品である様にお届けしたいと思っております。幸せである為に。

プロフィール

両親(篠原邦幸・沙原聖子)の下で3才よりバレエを始め、73年に小林紀子バレエシアター旗揚げ公演に参加、同シアターに入団。78年には日本バレエ協会新人賞受賞。同年文化庁派遣在外研修員としてモナコへ留学、その間フランスのナンシー・バレエ団でゲスト・ダンサーとして活躍。

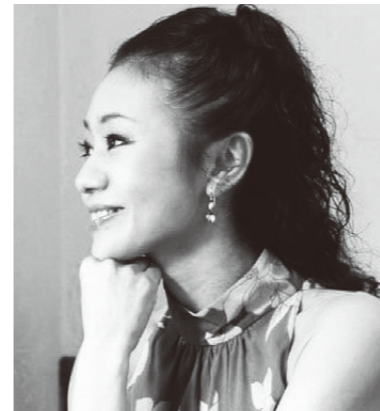
帰国後は小林紀子バレエシアター公演、日本バレエ協会主催公演のほか国内の数多くのバレエ団の公演にて主演。同シアター退団後はフリーとして典型的ダンスール・ノーブル・ダンサーとして活躍する一方、振付家としても力量を発揮し、97年には振付家として文化庁派遣在外特別研修員に選出されてサンフランシスコ・バレエ団、ネザerland・ダンスシアターにて研修。

2002年には橘秋子賞優秀賞を受賞。2006年、篠原聖一リサイタル(Dance for Life)公演「ロミオとジュリエット」全幕において芸術祭大賞受賞。2009年橘秋子賞特別賞受賞。2017年、(社)現代舞踊協会制定河上鈴子記念現代舞踊フェスティバル賞受賞、2018年、東京新聞舞踊芸術賞受賞。

現在、ダンサー、芸術監督、振付家、指導者として全国で幅広く活動中。

日本バレエ協会理事。

振付補佐



下村 由理恵

9才より福岡の川副恵射子バレエ学苑にてバレエを始める。

1982年、上京。小林紀子バレエアカデミーに入所。1983年、同バレエシアター入団。1985年、同バレエシアター退団。1990年、文化庁芸術家在外派遣研究員として英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団にて研修。その間、英国スコティッシュ・バレエ団にゲスト出演の依頼を受け活躍。1991年、研修修了、帰国。1992年、英国スコティッシュ・バレエ団とゲスト・プリンシパル・ダンサーとして契約。1997年、同バレエ団のゲスト・パーマネント・アーティストとして活躍。1999年、帰国。日本に拠点を置く。2002年、ニュージーランド・ロイヤル・バレエ団にも招かれ「白鳥の湖」に主演。他にスボレート・バレエ・フェスティバル(イタリア)に招かれる。ロリン・マゼール指揮ガラ・パフォーマンスにて「ドン・キホーテ」のグラン・パ・ド・ドゥを踊る。

現在は日本バレエ協会公演はもとより全国に招かれゲスト出演中。また講習会講師としても活躍中。ルーマニア・シビウ国際バレエ・コンクール、東京新聞全国舞踊コンクール

等の審査員等歴任。2001年、下村由理恵バレエアンサンブル結成。「Dance for Life篠原聖一バレエ公演」ミストレス&主要キャスト。京都バレエ専門学校講師。

【受賞歴】

1981年、最年少15才で第4回モスクワ国際バレエ・コンクールにて銀賞受賞。1984年、ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンシング(RAD)アデルリン・ジェニー国際バレエ・コンクールにて金賞受賞。1989年、日本バレエ協会優秀賞受賞。1992年、第9回服部智恵子賞受賞。第6回森下洋子・清水哲太郎グローバル賞受賞。1994年、第21回橘秋子賞優秀賞受賞。第45回芸術選奨文部大臣新人賞(舞踊部門)受賞。1996年、第2回中川鋭之助賞受賞。第21回菊田一夫演劇賞受賞。(東宝ミュージカル「回転木馬」ルーズ役として：舞踊界初)2001年、第32回舞踊批評家協会賞受賞。2002年、東京新聞「指導者賞大賞」受賞。2003年、第53回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2007年、第35回橘秋子賞特別賞受賞。2009年、「紫綬褒章」(文化芸術)受賞。東京新聞「芸術賞」受賞。

指揮



磯部 省吾

1979年愛知教育大学卒業、翌1980年同大学研究科修了、1984年桐朋学園大学修了。1985年、東京バレエ団公演「くるみ割り人形」において指揮者デビュー。以降、札幌交響楽団、仙台フィル、東京フィル、東京交響楽団、東京シティフィル、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市交響楽団、大阪フィル、関西フィル、広島交響楽団、九州交響楽団、上海オペラハウス管弦楽団など、国内外のオーケストラに客演している。バレエの分野では、日本バレエ協会、東京バレエ団、牧阿佐美バレエ団、松山バレエ団をはじめ、我が国を代表する諸団体の公演において指揮。また、2005年にはKバレエカンパニーの初代音楽監督も務めている。

オペラの分野では、1990年オペラ・クリエーション・イン青山公演「三つのオレンジへの恋」でデビュー、これまで多くのオペラ公演に携わってきたが、市民オペラの立ち上げに指導的立場でかかわることも多い。

これまでに山形大学教育学部音楽科講師(指揮法)、東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美(現・尚美ミュージックカレッジ)講師(指揮法・オーケストラ)なども務めている。現在、昭和音楽大学非常勤講師。

出演者プロフィール

2.26 SAT



オデット
茂田 絵美子
(牧阿佐美バレエ団)

内山玲子バレエスタジオにてバレエを始める。内山玲子、千葉るりに師事。
NBA全国バレエコンクールでスカラシップ賞を受賞し、ロシア国立ポリショイ・バレエ学校留学。卒業後、牧阿佐美バレエ団入団。
〈主な舞台歴〉
「ラ・シルフィード」シルフ、「くるみ割り人形」金平糖の精、雪の女王、「眠れる森の美女」リラの精、フロリン王女、「白鳥の湖」大きい四羽の白鳥、パ・ド・トロワ、スパニッシュ、「ドン・キホーテ」森の女王、メルセデス、「三銃士」アンヌ王妃、「飛鳥」黒竜、「時の彼方に〜アビアント〜」冥界の女王、他多数の作品でソリストとして出演。海外ツアー（スペイン'08,'14、ウラジオストク'19）参加、Evening With YOSHIKI 2018、YOSHIKI CLASSICAL 2018、EVENING/BREAKFAST WITH YOSHIKI 2019 にも参加。NHKバレエの饗宴出演（'12・'15・'17・'19・'21）
その他：NHK「吉田都のスーパーバレエレッスン」にも出演。2012年、旭川市新人奨励賞受賞。



オデール
飯野 萌子
(新国立劇場バレエ団)

北海道出身。根本バレエ教室、ちだとしこバレエスタジオを経て、ロシア国立ノボンビルスクバレエアカデミーに留学し、2010年に卒業。10年カザフスタン国際バレエコンクール第1位。12年新国立劇場バレエ団に入団し、16年ファースト・アーティストに昇格。21年ソリストに昇格。牧阿佐美版「白鳥の湖」パ・ド・トロワ、ハンガリーの踊り、「くるみ割り人形」葦の精、「ライモンダ」グラン・パ・クラシック（ヴァリエーション）、W.イーグリング版「眠れる森の美女」寛容の精、サファイア、「くるみ割り人形」雪の結晶 ソリスト、花のワルツ ソリスト、ルイズ、蝶々、A.ファジュルチェフ版「ドンキホーテ」キトリの友達、F.アシュトン「シンデレラ」夏の精、G.バランシン「シンフォニー・イン・C」第一楽章コリフェ、「テーマとヴァリエーション」R.プティ「コッペリア」スワニルダの友人、C.ウィールドン「不思議の国のアリス」アリスの姉妹たち、D.ピントレー「アラジン」オニキスとパール、P.ライト「白鳥の湖」クルティザンヌ、四羽の白鳥の娘たち、ポーランド王女などを踊る。



ジークフリード
林田 翔平
(スターダンサーズ・バレエ団)

3歳よりバレエを始める。真弓国子、大野真紀に師事。2008年ザ・バレコン福岡シニアの部第3位。2009年ザ・バレコン福岡シニアの部第2位、福岡県知事賞受賞。2009年新国立劇場バレエ研究所に第6期生として入所。2011年新国立劇場バレエ団にアーティストとして入団。2015年同団ファースト・アーティストに昇格。2017年スターダンサーズ・バレエ団に入団。主な出演作品にデヴィッド・ピントレー振付「Flowers of the Forest」、鈴木稔振付「白鳥の湖」、「くるみ割り人形」、バレエ「ドラゴンクエスト」などがある。

2.27 SUN



オデット / オデール
川島 麻実子
(元チャイコフスキー記念東京バレエ団)

3歳より前田香絵、藤絵に師事。
立教大学在学中にチャイコフスキー記念東京バレエ団に入団し、2016年プリンシパルに昇進。「眠れる森の美女」「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「ラ・バヤデール」「ラ・シルフィード」など多くの古典作品で主演を重ねる傍ら、ベジャール、ノイマイヤー、バランシン、フォーサイス、キリアン、プティなどの世界的現代振付家の作品にも多数出演。海外公演にも多く参加し、ミラノ・スカラ座、シュトゥットガルト州立歌劇場などで主役を務めた。
2021年東京バレエ団を退団。ダンサー、指導者としてこれからの活動が期待される。



ジークフリード
秋元 康臣
(チャイコフスキー記念東京バレエ団)

神奈川県出身。3歳よりバレエを始める。2000年、12歳でポリショイ・バレエ学校に留学。06年18歳で同校を卒業。05年モスクワ国際バレエコンクールでファイナリスト、06年タンツオリンピ第3位。14年ベルミ国際バレエコンクール「アラベスク」で銀賞を受賞。国内のカンパニーを経て、チェリャビンスク・バレエに入団。プリンシパルとして活躍する。
15年夏、東京バレエ団にプリンシパルとして入団。入団以後も数々の作品に主演し「小さな死」「イン・ザ・ナイト」「セレナーデ」をはじめとするバレエ団初演作品の成功にも貢献している。また、東京バレエ団の海外公演では17年にシュトゥットガルト州立歌劇場（ドイツ）、18年にロイヤルオペラハウス・マスカット（オマーン）に「ラ・バヤデール」のソロール役で主演し、高評を博した。このほかにも16年に〈バージニア・アーツ・フェスティバル〉（アメリカ）、18年に〈ダンス・ガラ・コインシデンス〉（ドイツ）に客演するなど、海外の舞台にも出演を重ねる。19年3月には東京バレエ団初演となる「海賊」でコンラッド役を演じる。



ロットバルト [26・27日]
輪島 拓也
(フリー)

1999年こうべ全国舞踊コンクールジュニアの部 第2位。
2000年カナダナショナルバレエに入団。
2001年ロンドンスタジオセンターにて「スターズアンドストライプス」ツアーに出演。
2002年K-BALLET COMPANYに入団、2007年にはプリンシパルとして活躍する。
2009年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。
2016年退団。
2017年2月新国立劇場研修所の卒業公演でアシスタントを務める。
2017年3月輪島バレエスタジオ設立。



道化 [26・27日]
高橋 真之
(NBAバレエ団)

9歳より一の宮咲子バレエ研究所にてバレエを始める。一の宮咲子、一の宮英里子に師事。2009年より鈴木和子に師事。2010年よりWashington School of Ballet にスカラシップ留学。Kee Juan Han、Carlos Valcarcel に師事。帰国後、日本バレエ協会公演等に出演。2013年NBA バレエ団入団。2016年プリンシパルに昇格。「ケルツ」グリーンマン、「ガチョーク讃歌」le bananier、「ブルッフヴァイオリン協奏曲」ピンクカップル、「くるみ割り人形」王子、cavalier、「真夏の夜の夢」バック、「ロミオとジュリエット」マキューシオ、「ドン・キホーテ」バジル、「海賊」コンラッド、「白鳥の湖」王子等を踊る。



スペイン [26日]
パ・ド・トロワ [27日]
鷺尾 佳凜
(京都バレエ団)

幼少より有馬バレエでバレエを始める。2012年ジャパングランプリでポルトガル・リスボン・コンサルパトリーの年間スカラシップを受賞。翌年リスボンに単身留学する。2014年ドイツ、ベルリンの国際バレエコンクールTanzolympにて銀賞、ジョージア国立バレエ団との契約を交わし翌年にジョージア国立バレエ団に入団する。ジョージア国立バレエ団では数多くのレパトリーでソリストとして踊り、ロシアのポリショイ劇場、ベラルーシ国立劇場、東京文化会館などバレエ団のツアーに参加し、芸術監督ニーナ・アナニアシヴィリとは「薔薇の精」「くるみ割り人形」で共演。

2020年より社団法人京都バレエ団に所属。同バレエ団では「白鳥の湖」「眠れる森の美女」で主役を務める。

スタッフ

演出 振付:篠原聖一
指揮:磯部省吾
オーケストラ:カンマーフィルハーモニー札幌

振付 補佐:下村由理恵
バレエミストレス:渡辺たかこ、天池絵理子、李 琪華、小泉しづか
バレエマスター:木村仁秀

舞台 監督:齋藤 玲(札幌市民交流プラザ 舞台技術課)
演出 部:野村 吏、上原奈々、石井悠貴、渡邊捺希、今岡紗良、
札幌市民交流プラザ 舞台技術課、北海道ステージアートアライアンス

照明 プラン:笹森明彦(ほりぞんとあーと)
照明:札幌市民交流プラザ 舞台技術課、北海道ステージアートアライアンス
舞台 装置:東宝舞台
大 道 具:北海道ステージアートアライアンス
音 響:札幌市民交流プラザ 舞台技術課、北海道ステージアートアライアンス
衣 裳:吉田牧子(タウンステージ)
メイク・床 山:藤原宏行
技 術 監督:尾崎 要(北海道ステージアートアライアンス)

参加団体

アキバレエスタジオ/阿部衣梨子バレエスタジオ/天池絵理子バレエ教室/井伊悦子バレエスタジオ/石川みはるバレエ研究所/
イリスバレエアカデミー/内山鈴子バレエスタジオ/う・ら・らクラシックバレエ研究所/上原由美子バレエ教室/エトワールバレエスタジオ/
Nバレエアカデミー/落合バレエスタジオ/カトルバレエスタジオ/きみよバレエ研究所/Gris Ballet/小泉のり子バレエスタジオ/
琴似バレエ研究所/札幌シティバレエ/札幌舞踊会バレエスタジオ/新琴似バレエスタジオ/スタジオアップル札幌日の丸舞踊会/
Takako Classical Ballet/CHIAKI CLASSIC BALLET CLASS/ちだとしこバレエスタジオ/苫小牧バレエ研究所/
中村和子バレエスタジオ/久富淑子バレエ研究所/ビジュ・バレエコンチェルト/Pier Ballet Studio/ピュアハートクラシックバレエスタジオ/
Maki Little Ballet Class/Makoto ballet studio/真下教子バレエ研究所/榎谷博子バレエスタジオ/向井バレエシアター/
YASU Ballet Studio/より子・バレエ・スタジオ(五十音順)

全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ実行委員会

実行委員長:(公社)日本バレエ協会北海道支部 支部長 真下教子
実行委員:(公社)日本バレエ協会北海道支部 副支部長 小泉のり子、智田敏子
会 計:(公社)日本バレエ協会北海道支部 運営委員 榎谷博子
制作委員:(公社)日本バレエ協会北海道支部 運営委員 藤井桂子、渡辺たかこ、真下百百子

あらすじ

～プロローグ～

ロットバルト男爵は愛する娘オディールの将来の伴侶には、幼少より高貴の誉れ高いジークフリード王子と思い決めていた。

しかしながら咲き誇るばかりに美しく成長した17歳のオディールは悪性の流行り病で命を落としてしまう。

ロットバルト男爵は絶望の淵に沈み、黒い十字架に自らの命を預けて悪魔となり、同じ歳の娘達を白鳥におとしめ、今ここに愛娘オディールの蘇りを祈り続ける。

～第一幕～

王子ジークフリードが成年に達し、18歳の成人の祝いの宴が城の中庭で、王子の友人達によって内輪でおこなわれている。

そこへ道化、家庭教師のヴォルフガング、続いて王子が登場して祝福のワルツが踊られる。

そこに王妃が突然現れ、王子にお祝いに弓を与える。

そして明日の舞踏会で花嫁を選ぶようにすすめ、王子は母の気持ちを思っしふしふそれを承諾する。

王妃は承諾を聞き、宴会を続けるように促して帰って行く。王子は青春との別離に気持ちが沈んでしまうが、道化が慰めようと踊り、続いて3人の王子の友人も踊りを披露して祝宴は盛り上がりゆく。

やがて夕暮れが迫り、祝宴の最後に乾杯の踊りを楽しみながら皆は王子に別れを告げ、家路につく。

王子はただひとり、明日の舞踏会のことを思い、切ない気持ちになって沈んでしまう。

そして白鳥の群れが上空を飛んで行くのを見た王子は、王妃からの贈り物である弓を手に、何かとの出会いの予感を胸に、白鳥を追って森へと駆けて行く。

～第二幕～

蒼白い月の光が木の葉の繁みの中から差し込み、立ちこめる霧を通して湖が見える森の空地。そこにはフロウに身を変えた悪魔ロットバルト男爵が住んでいる。

王子はひとり森にやって来る。そしてふと空を見上げて一羽の白鳥が空から舞い降りてくるのを見ると物

陰に身を隠す。

すると頭に王冠を戴いた白鳥が現れた。その姿は鳥とも人間ともつかぬ気品ある美しい女性である。物陰からそれを見ていた王子はその姿を見るや、近づこうとする。

白鳥は驚き、たじろいでそこから逃げようとするが王子の手に捕えられる。王子は彼女に“貴女は誰なのか”と尋ねる。

女は“私はオデットという王女で、ロットバルトによって魔法をかけられ、このような姿に変えられて、夜の間にだけこの湖畔でのみ人間の姿に戻ることが許されているのです。そしてこの湖は、夜ごと泣き通した母の涙で出来ています。この魔法から逃れる方法は、今まで誰にも愛を誓ったことのない純真な青年が、私に真の愛を誓えば魔法は解け、再び人間の姿に戻れるのです”と語った。

王子はこの不幸な王女の話を知っている間にいつしか心に愛が芽生え、魔法から解放しようと申し出て永遠の愛を誓った。

湖畔には白鳥となったロットバルトにより呪われた娘たちが夜ごと慰めあうように踊りに集まる。

やがて夜が明けはじめ、オデットと王子の別れの時がくる。

王子はオデットを抱き締めようとするがロットバルトの魔力により引き離されてしまう。王子はオデットとの誓いを固く決意して飛んで行くオデットの姿を見送る。

～第三幕～

きらびやかに飾られた宮廷の大広間。式典長に案内されて舞踏会に招待された諸外国の貴族達が入場して来る。やがて王妃と王子も入場して王座に着き、宴の開始を合図する。

はじめに道化が踊り、続いて王子の花嫁候補の娘達が踊りを披露する。王妃は王子に心になかった娘がいるか尋ねるが、自分が愛し得る女性がいなかったことを告げる。

すると突然ファンファーレが鳴り、招待されていない客人の到着が告げられ、王子は一瞬オデットを期待

して心をときめかす。

すると騎士に姿を変えたロットバルトが美しい女性を連れて広間に現れる。一同はこの見慣れない客に驚き、王子はロットバルトに“この美しい女性は誰か”と尋ねる。

ロットバルトは“私の娘、オディールです”と答える。

ロットバルトはすぐさま王子に魔法をかけ、王子はオディールに心を奪われ、オディールの後を追って退場して行く。

すかさずロットバルトの手下がスペインの貴族に扮して踊り、一同はロットバルトの魔力に吸い込まれて行く。

続いて各国の踊りが華麗に練り広げられた後、ロットバルトは王子とオディールを呼び、二人の踊りが披露される。

二人が踊っている間に遅れて駆け付けた白鳥のオデットが、窓の外から自分達の運命が破滅に瀕しようとしていることを王子に知らせようとするがロットバルトに追い払われてしまう。

踊りが終わり、王子はオディールを花嫁に選びたいと王妃に申し出る。王妃が喜んでそれを許すと王子はオディールに愛を告げる。ロットバルトが王子に一同の前で永遠の愛をオディールに誓わせると、一瞬雷鳴が響き、神が怒る。

そして再び窓辺で涙しているオデットの姿が見えた時、ロットバルトが王子に“お前はオディールと永遠の愛を誓ったのだろうか？”と言うと王子は我に返り、“私が永遠の愛を誓ったのはオデットだ！”と叫ぶ。ロットバルトが王子に襲いかかろうとすると再び雷鳴が響き、神の力を感じたロットバルトはオディールと共に矢の様に立ち去る。

王子は取りかえしのつかないことをしてしまったと嘆き、王妃に許しを請うとオデットを追って森の湖畔へと走り去る。大混乱になった城内、王妃は思わぬ出来事に嘆き悲しむ。

～第四幕～

夜の湖畔。白鳥達は帰りが遅いオデットの身を案じながらひたすら待ち続けている。

そこへ絶望的な姿のオデットが泣きながら帰って来る。

白鳥達は皆その訳を尋ね、オデットはロットバルトの企みで、王子が自分との愛の誓いを破ってしまったことを話す。オデットは生きる希望を失ってしまい、湖に身を投げようとするが白鳥達は彼女を引き止め、生きる希望を捨ててはいけないと励ます。その時、ロットバルトにより嵐が起き、白鳥達は危険にさらされる。

そこにオデットの身を案じた王子が駆けつけ、白鳥達の間を捜しまわってその中に悲しみにくれるオデットの姿を見つける。駆け寄った王子は自分の行動を詫び、許しを請う。

一度は絶望の淵にあったオデットも、王子の気持ちを感じ取り優しく許す。が、しかしオデットは王子に自分は今もう永遠に人間に戻ることが出来ず、二度と二人は結ばれない運命にあることを伝え、今はもう死ぬよりほかに道がないことを告げる。

王子はオデットを止めるとロットバルトに立ち向かい戦う。しかしオデットは夜明け前の人間である内にと湖に身を投げて死んでしまう。

王子は自分の過失とオデットの死に直面し、悲しみのあまりその後を追って自ら湖に身を沈める。

ロットバルトは二人の純真な愛の力によって魔力が失われてゆく。白鳥達も激しい怒りの中でロットバルトに立ち向かい、死に追いやってロットバルトの身体は空中で飛び散る。

そして父の後を追うようにオディールも、一度は魔力によって蘇った命を落としてしまう。

オデットと王子を失ってしまい悲しみに打ち沈む白鳥達も、皆力を無くし、息絶えてしまう。

オデットと王子、そして白鳥達は、永遠の世界へ旅立って行く。

(篠原 聖一)



配役

プロローグ

ロットバルト	輪島拓也	
オディール	飯野萌子(26日)	川島麻実子(27日)

第一幕

ジークフリード	林田翔平(26日)	秋元康臣(27日)		
ロットバルト	輪島拓也			
道化	高橋真之			
王妃	渡辺たかこ			
ヴォルフガング	加藤誉朗			
女官	西野ななほ	唐川育実		
パ・ド・トロワ	太田麻美(26日)	成田梨花(26日)	横山 翼(26日)	
	阿部衣梨子(27日)	郷 翠(27日)	鷲尾佳凜(27日)	
ワルツ(ソリスト)	根本奈々	榊谷まい子	砂田蘭々	小里 凜
	中村梨乃	石井まい(26日)	後藤安結(27日)	平 史樹
	石黒善大	小野 誠	山岸匡彦	安中勝勇
	鴻野寛太			
ワルツ(アンサンブル)	佐野李紗	塩崎加奈	木村果穂	黒田凜果
	酒井晶菜	酒井結菜	志村紗雪	谷間心実
	猪狩乃彩	伊勢心結	坂井梨瑚	曾屋伶梨
	池田芽生	川村優音	北川琴菜	服部美釉
給仕	鈴木謙信	畠山 陣	石井 星	須藤 柊

第二幕

オデット	茂田絵美子(26日)	川島麻実子(27日)		
ジークフリード	林田翔平(26日)	秋元康臣(27日)		
ロットバルト	輪島拓也			
オディール	飯野萌子(26日)	阿部衣梨子(27日)		
小さな白鳥	武山のどか	織田慧奈	関 遥花	井上瑚子
大きな白鳥	伊藤景子	一ノ関美穂	小助川乃依	馬場 瑞
白鳥たち	山本優里	唐川育実	砂田蘭々	高田杏璃
	門間有花	西野ななほ	宮西杜果	男澤和果
	野口莉子	唐木春乃	此田 凜	佐々木実愛
	吉田紫麻	吉野花音	小川珠友環	高橋乃愛
	木村里咲	工藤琴美	熊野双葉	斎藤ひなの
	小林朋花	須藤そら	樋本茉依	三上紗羅

第三幕

オディール	飯野萌子(26日)	川島麻実子(27日)		
ジークフリード	林田翔平(26日)	秋元康臣(27日)		
ロットバルト	輪島拓也			
オデット	茂田絵美子(26日)	阿部衣梨子(27日)		
道化	高橋真之			
王妃	渡辺たかこ			
式典長	加藤誉朗			
花嫁候補	稲生彩楽	砂田蘭々	後藤安結	一ノ関美穂(26日)
	西野ななほ(26日)	馬場 瑞(26日)	伊藤景子(27日)	小助川乃依(27日)
	中村梨乃(27日)			
スペイン	根本奈々	阿部衣梨子(26日)	郷 翠(26日)	太田麻美(27日)
	成田梨花(27日)	石黒善大	安中勝勇	鷲尾佳凜(26日)
	横山 翼(27日)			
チャルダッシュ(ソリスト)	榊谷まい子	平 史樹		
チャルダッシュ(アンサンブル)	馬場智子	奥泉由香子	竹内亜季	小里 凜
	矢部優稀	山岸匡彦	上田大輔	鈴木謙信
ナポリ(ソリスト)	高橋 麗	飛永嘉尉		
ナポリ(アンサンブル)	小川凜果	長坂しずく	服部結衣	三浦優那
	石井美羽	西條愛音	高瀬 藍	橋本姫和
	平沢望叶	船木桜帆	奥山有真	坂口葵衣
	菅田季那	戸川はな	永田もえ	西川結愛
マズルカ	草嶋里香子	神島百合香	實吉舞子	石井まい
	今野雅樹	向井智規	小野 誠	鴻野寛太
小姓	ピット 瞳	山田逢莉	織田千歳	高山珂蓮

第四幕

オデット	茂田絵美子(26日)	川島麻実子(27日)		
ジークフリード	林田翔平(26日)	秋元康臣(27日)		
ロットバルト	輪島拓也			
オディール	飯野萌子(26日)	阿部衣梨子(27日)		
小さな白鳥	武山のどか	織田慧奈	関 遥花	井上瑚子
大きな白鳥	伊藤景子	一ノ関美穂	小助川乃依	馬場 瑞
白鳥たち	山本優里	唐川育実	砂田蘭々	高田杏璃
	門間有花	西野ななほ	宮西杜果	男澤和果
	野口莉子	唐木春乃	此田 凜	佐々木実愛
	吉田紫麻	吉野花音	小川珠友環	高橋乃愛
	木村里咲	工藤琴美	熊野双葉	斎藤ひなの
	小林朋花	須藤そら	樋本茉依	三上紗羅



出演者

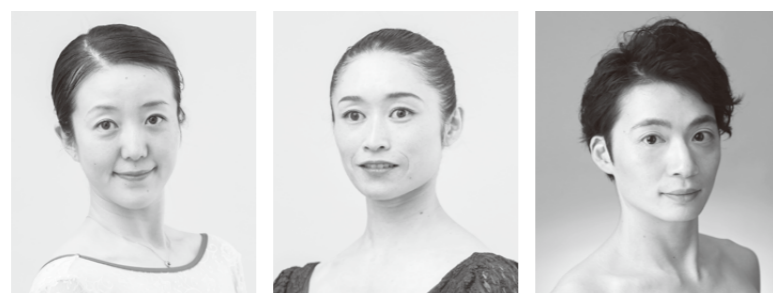


阿部衣梨子

太田麻美

郷 翠

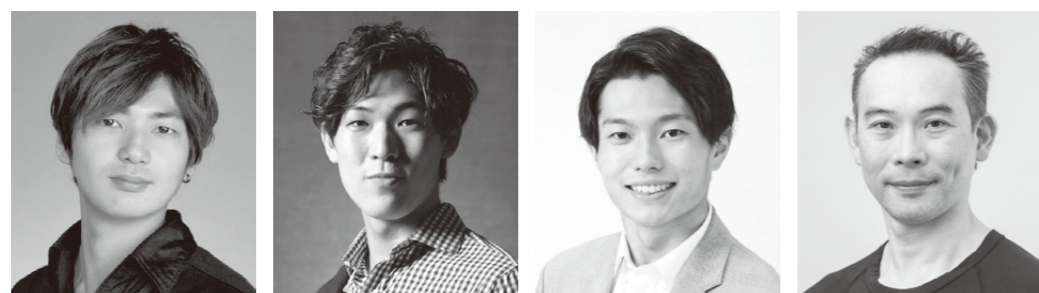
成田梨花



榎谷まい子

根本奈々

横山 翼



石黒善大

安中勝勇

飛永嘉尉

加藤誉朗



平 史樹

小野 誠

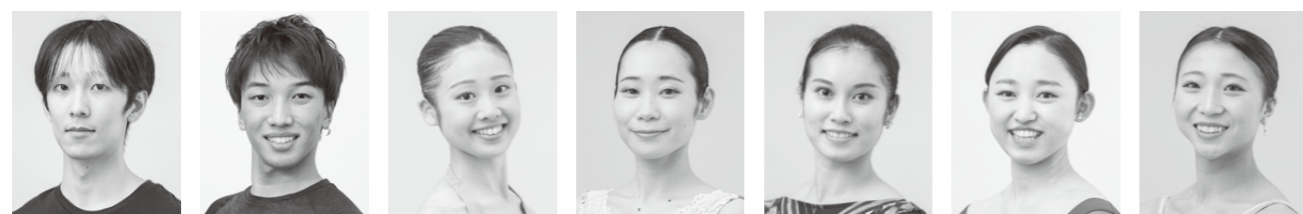
今野雅樹

向井智規

矢部優稀

山岸匡彦

上田大輔



鴻野寛太

鈴木謙信

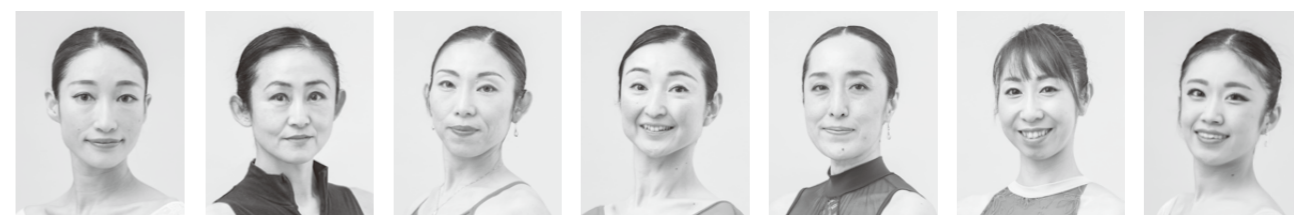
伊藤景子

一ノ関美穂

小助川乃依

稲生彩楽

砂田蘭々



神島百合香

草嶋里香子

馬場智子

奥泉由香子

竹内亜季

實吉舞子

中村梨乃



小里 凜

武山のとか

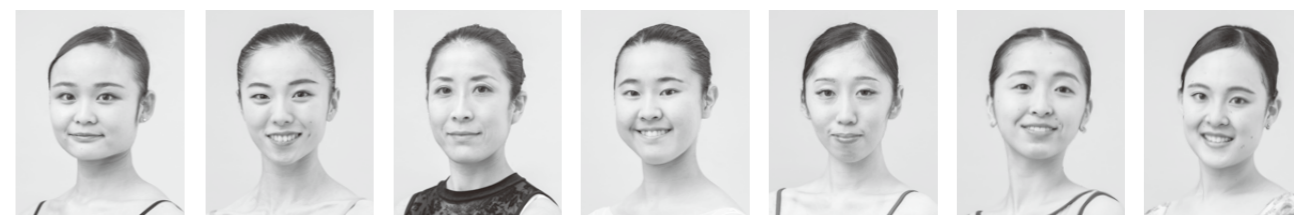
後藤安結

石井まい

西野ななほ

高橋 麗

関 遙花



織田慧奈

唐川育実

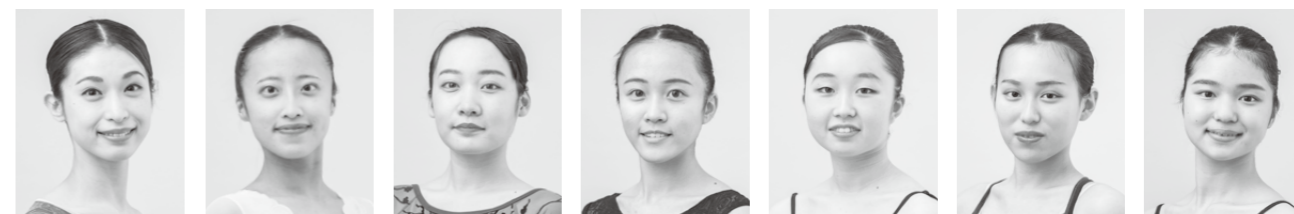
佐野李紗

塩崎加奈

高田杏璃

宮西杜果

門間有花



山本優里

男澤和果

野口莉子

唐木春乃

木村果穂

黒田凜果

此田 凜



酒井晶菜

酒井結菜

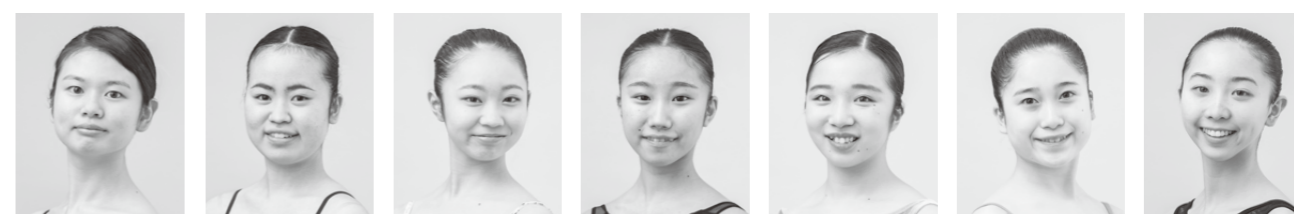
佐々木実愛

志村紗雪

谷間心実

馬場 瑞

吉田紫麻



吉野花音

猪狩乃彩

伊勢心結

井上瑚子

小川珠友環

小川凜果

坂井梨瑚

日本バレエ協会北海道支部のあゆみ



<p>1977年 11月</p> <p>1978年 3月25日 4月30日</p> <p>1979年 12月15日~18日 12月27日</p> <p>1979年 12月13日~16日</p> <p>1980年 3月1日</p> <p>3月25日 11月3日</p> <p>1981年 1月17日~20日 3月25・26日 12月10日~13日</p> <p>1982年 1月17日 3月 8月5日~9日</p> <p>1983年 1月30日</p> <p>3月24・25日 7月27日~31日 11月28日~12月8日</p> <p>1984年 2月26日 3月 4月2日 7月30日~8月3日</p> <p>1985年 1月20日 3月 4月3日 7月30日~8月3日 11月5日~13日</p> <p>1986年 1月26日 3月 4月2・3日 7月30日~8月3日</p> <p>1987年 2月1日 3月26日 4月2・3日 7月30日~8月3日</p> <p>1988年 2月21日 3月28日 4月2・3日 7月30日~8月3日</p>	<p>(社)日本バレエ協会北海道支部結成準備委員会が発足。</p> <p>文化庁助成第1回“全国合同バレエの夕べ”に北海道支部として「白鳥の湖 第2幕」で参加。 服部会長、島田専務理事、永江常務理事を迎え北海道支部結成式を行い事実上の設立となる。 —篠原邦幸支部長となる—</p> <p>ハンブルグ国立劇場ダンス・マスターのペーター・アペール氏を招き講習会を開催。 文化庁助成第2回“全国合同バレエの夕べ”に「レ・シルフィード」をもって参加。</p> <p>ペーター・アペール氏第2回講習会</p> <p>北海道新聞と共催で第1回“全道青少年バレエフェスティバル”を北海道支部の旗上げ公演として開催。第1部ジュニア・バレエ、第2部バレエコンサート、第3部「白鳥の湖」第3幕を上演。(於:札幌市民会館)</p> <p>文化庁助成第3回“全国合同バレエの夕べ”に第3幕をもって参加。</p> <p>札幌市教育文化会館完成記念に合わせて、第2回“全道青少年バレエフェスティバル”を開催。第1部ジュニア・バレエ「白鳥の湖」より第2幕「人形風土記」第2部バレエコンサート「ワルプルギスの夜」より他4作品、第3部「眠れる森の美女」より第3幕(於:札幌市教育文化会館大ホール)</p> <p>スイス・バーゼル国立劇場に移籍したダンス・マスター、ペーター・アペール氏第3回講習会。</p> <p>文化庁助成第4回“全国合同バレエの夕べ”に「眠れる森の美女」より第3幕</p> <p>ペーター・アペール氏第4回講習会</p> <p>第3回“全道青少年バレエフェスティバル”を開催「くるみ割り人形」2幕他 全国合同バレエの夕べに「くるみ割り人形」2幕をもって参加。</p> <p>ペーター・アペール氏第5回講習会</p> <p>第4回“全道青少年バレエフェスティバル”を開催「ドン・キホーテより夢の場と貴族の館の広間」他(於:厚生年金会館)</p> <p>第6回“全国合同バレエの夕べ”に「ドン・キホーテより夢の場と貴族の館の広間」をもって参加。</p> <p>ペーター・アペール氏第6回講習会</p> <p>“ヨーロッパ・バレエ研修旅行”を実施、オランダのアムステルダム・ナショナルバレエ団、フランスのバリ・オペラ座バレエ団、バーゼル・ナショナルバレエ団の公演を鑑賞、オランダバレエアカデミー、スイス、サン・ガーランバレエのレッスンを見学する。</p> <p>第5回“全道青少年バレエフェスティバル”「コッペリア」より“鐘の祭”他(於:厚生年金会館)</p> <p>全国合同バレエの夕べに「コッペリア」より“鐘の祭”をもって参加。</p> <p>第1回全道ジュニアバレエファンタジー 13団体参加。(於:札幌市民会館)</p> <p>ペーター・アペール氏第7回講習会</p> <p>“全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ”「ジゼル」第2幕他(於:厚生年金会館)</p> <p>全国合同バレエの夕べに「ジゼル」第2幕で参加。</p> <p>第2回全道ジュニアバレエファンタジー</p> <p>メッセレル女史による第8回講習会</p> <p>札幌市の助成に依るニューヨーク研修旅行</p> <p>全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「白鳥の湖」より2,3幕他(於:厚生年金会館)</p> <p>全国合同バレエの夕べに「白鳥の湖」2幕</p> <p>第3回全道ジュニアバレエファンタジー</p> <p>ヨーランド女史による第9回講習会</p> <p>全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「眠れる森の美女」(於:厚生年金会館)</p> <p>全国合同バレエの夕べに「眠れる森の美女」より3幕で参加</p> <p>第4回全道ジュニアバレエファンタジー</p> <p>ヨーランド女史第10回講習会</p> <p>全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「ラ・バヤデー」(於:厚生年金会館)</p> <p>全国合同バレエの夕べに「ラ・バヤデー」</p> <p>第5回全道ジュニアバレエファンタジー</p> <p>ヨーランド女史第11回講習会</p>
---	--

1989年	2月5日	全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ、10周年記念として谷桃子先生振付・演出による「ドン・キホーテ」全幕を上演(於:北海道厚生年金会館)
	4月3・4日	第6回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第12回講習会
1990年	2月4日	全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「くるみ割り人形よりクララの夢」(於:厚生年金会館)
	3月29日	全国合同バレエの夕べ「クララの夢」参加
	4月3・4日	第7回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第13回夏期講習会
1991年	2月2日	全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「コッペリア」全幕(於:札幌市教育文化会館)
	3月28日	全国合同バレエの夕べに参加 コッペリアより「鐘の祭り」
	4月3・4日	第8回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第14回夏期講習会
	9月18日	ダンスダム(於:札幌サンプラザホール)
1992年	2月2日	全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「ジゼル」全幕(於:札幌市教育文化会館)
	3月28日	全国合同バレエの夕べに参加 「ジゼル」2幕
	4月3・4日	第9回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第15回夏期講習会
	12月1日	全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「パキータ」「ラ・シルフィード」「北の大地」(於:厚生年金会館)
1993年	3月27・28日	全国合同バレエの夕べ参加 ドボルザーク交響曲第8番「北の大地」
	4月25・26日	第10回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第16回夏期講習会
	9月15日	アップ・トゥ・デイト(於:札幌市教育文化会館)
1994年	3月5・6日	全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ15周年記念公演「白鳥の湖」全幕振付・演出/江川明先生(於:札幌市教育文化会館)
	3月	全国合同バレエの夕べ参加「白鳥の湖」より第2幕
	4月9・10日	第11回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月27～31日	ヨーランド女史第17回夏期講習会
1995年	2月12日	第16回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「眠れる森の美女ハイライト」他(於:厚生年金会館)
	3月	全国合同バレエの夕べへ参加 「眠れる森の美女ハイライト」
	4月4・5日	第12回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第18回夏期講習会
1996年	1月28日	第17回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)ピーターと狼、レ・シルフィード、パキータ
	4月2日	第13回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第19回夏期講習会
1997年	2月16日	第18回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「シンデレラ」全3幕 振付/篠原聖一
	3月28日	全国合同バレエの夕べへ参加 パキータ
	4月3日	第14回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月3日	ヨーランド女史第20回夏期講習会
1998年	3月1日	第19回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)ラ・バヤデール、卒業舞踏会
	3月	全国合同バレエの夕べへ参加 「ラ・バヤデール」
	4月2・3日	第15回全道ジュニアバレエファンタジー
	7月25日～29日	ヨーランド女史第21回夏期講習会
1999年	3月7日	20周年記念公演全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「白鳥の湖」全幕振付/篠原聖一
	4月1・2日	第16回ジュニアバレエファンタジー
	7月30日～8月4日	ゴンドラチューナ・マリナー女史による第22回夏期講習会
2000年	3月12日	第21回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「レ・シルフィード」「ドン・キホーテ」
	4月2・3日	第17回ジュニアバレエファンタジー
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第23回夏期講習会
	8月27日	全国合同バレエの夕べに参加 「レ・シルフィード」

2001年	2月25日	第22回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「海賊」「くるみ割り人形より雪の情景」
	4月3・4日	第18回ジュニアバレエファンタジー
	7月29日～8月2日	シャバ・クバス氏による第24回夏期講習会
2002年	3月3日	第23回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「コッペリア」
	4月3・4日	第19回ジュニアバレエファンタジー
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第25回夏期講習会
	8月11日	全国合同バレエの夕べ「コッペリア」
2003年	2月26日	第24回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「リゼット」
	3月26・27日	第1回北海道バレエコンクール(於:ちえりあホール)
	4月1・2日	第20回ジュニアバレエファンタジー
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第26回夏期講習会
	8月31日	バレエ史研究家薄井憲二氏を迎えての講習会
2004年	2月29日	第25回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ日本バレエ協会北海道支部25周年記念公演「眠れる森の美女」全幕 (於:厚生年金会館)
		ー石川みはる支部長となるー
	4月2・3日	第2回北海道バレエコンクール(於:札幌市教育文化会館大ホール)
	4月5・6日	第21回ジュニアバレエファンタジー
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第27回夏期講習会
2005年	2月20日	第26回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「チャルダッシュ・ラブソディ」演出・振付/セルゲイ・クルブコ氏(ロシア国立ノボシビルスクオペラバレエ劇場バレエ団芸術監督)「白鳥の湖」第2幕
	4月2・3日	第3回北海道バレエコンクール
	4月4・5日	第22回ジュニアバレエファンタジー
	7月29日～8月2日	ヨーランド第28回夏期講習会
	8月9日～11日	オリガ・クルブコ先生による民族舞踊講習会
	8月14日	第29回全国合同バレエの夕べ参加「チャルダッシュ・ラブソディ」
2006年	2月19日	第27回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:厚生年金会館)「銭無し平次捕物控」「ワルブルギスの夜」「パキータ」
	3月31日	第23回ジュニアバレエファンタジー
	4月3・4日	第4回北海道バレエコンクール
	7月16・17日	北海道厚生年金会館存続を願う会チャリティ公演北海道バレエフェスティバル
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第29回夏期講習会
2007年	2月18日	第28回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(厚生年金会館)「ドン・キホーテ」全幕
	3月25・26日	第24回ジュニアバレエファンタジー
	4月29・30日	第5回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第30回夏期講習会
2008年	2月10日	第29回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(厚生年金会館)「カルミナ・ブラーナ」「泥棒詩人・ヴィヨン」「jewelry symphony」「月夜のセニョリータ」
	5月2日～4日	第6回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第31回夏期講習会
	8月6日	第32回全国合同バレエの夕べ「パキータ」
2009年	2月22日	第30回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ30周年記念公演「白鳥の湖」 (於:厚生年金会館)
	4月3日～5日	第7回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第32回夏期講習会
	10月12日	第26回ジュニアバレエファンタジー
2010年	2月20日	第31回 全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:ニトリ文化ホール)「くるみ割り人形」
	4月3日～5日	第8回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	ヨーランド女史第33回夏期講習会
	12月26日	第27回ジュニアバレエファンタジー
2011年	2月20日	第32回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ(於:ニトリ文化ホール)「卒業舞踏会」、「バヤデルカ」より幻影の場、「パ・ド・カトル」「くるみ割り人形」より雪の国へ
	4月1日～3日	第9回北海道バレエコンクール

	7月29日～8月2日	ユハ・キリヨネン氏による第34回夏期講習会
	10月9日	第28回ジュニアバレエファンタジー
2012年	2月19日	第33回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ (於:ニトリ文化ホール)「ラ・シルフィード」[My Native Place]
	4月2・3日	第10回北海道バレエコンクール
	8月6日～10日	ポリアナ・リベイロ女史による第35回夏期講習会
	10月28日	第29回ジュニアバレエファンタジー
2013年	2月24日	第34回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ (於:ニトリ文化ホール)「カルメン」「眠れる森の美女」 「ELAN DE VIE」
	4月1日～3日	第11回北海道バレエコンクール
	8月6日～10日	ポリアナ・リベイロ女史第36回夏期講習会
	12月15日	第30回ジュニアバレエファンタジー
2014年	1月9・10日	第1回コンテンポラリーワークショップ 講師:キミホ・ハルバート
	2月23日	第35回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ (於:ニトリ文化ホール)「眠れる森の美女」
	4月1日～3日	第12回北海道バレエコンクール
	8月6日～10日	ポリアナ・リベイロ女史第37回夏期講習会
	12月7日	第31回ジュニアバレエファンタジー
2015年	1月9・10日	第2回コンテンポラリーワークショップ 講師:キミホ・ハルバート
	2月22日	第36回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ (於:ニトリ文化ホール)「ライモンダ」「White as Snow, As Red as an Apple」「サーモン・ストーリー」「jewelry symphony」
	3月31日～4月2日	第13回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	カルロス・ヴァルカルセル氏による第38回夏季講習会
2016年	1月9日～11日	第3回コンテンポラリーワークショップ 講師:金田あゆ子
	4月1日～3日	第14回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	マイク・ファザーギル氏による第39回夏季講習会
	9月25日	第37回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ (於:ニトリ文化ホール)「ドン・キホーテ」より“夢の中の森”“公爵の館の結婚の場”、「Vim」「Scène de carnaval」*1月北海道支部会報「ライラックだより」を創刊
2017年	1月9・10日	第4回 コンテンポラリーワークショップ 講師:金田あゆ子
	4月1～3日	第15回北海道バレエコンクール
	7月29日～8月2日	マイク・ファザーギル氏第40回夏季講習会 他 講師:鈴木未央、青木尚哉
	10月1日	第38回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ (於:ニトリ文化ホール)「シンデレラ」
2018年	1月9・10日	第5回コンテンポラリーワークショップ 講師:金田あゆ子
	4月1日～3日	第16回北海道バレエコンクール
	7月28日～31日	ヴィッキー・アッタード女史による第41回夏季講習会 他 講師:鈴木未央、青木尚哉
	10月14日	第39回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ「ドン・キホーテ」札幌文化芸術劇場オープニングシリーズ公募企画事業
	11月10日	全道バレエ併催事業「白鳥の湖」レクチャー
2019年	1月13・14日	第6回コンテンポラリーワークショップ 講師:島地保武
	4月2～4日	第17回北海道バレエコンクール
	7月30日～8月2日	ヴィッキー・アッタード女史第42回夏季講習会 他 講師:鈴木未央、青木尚哉
	8月12日	全国合同バレエの夕べ「Scène de carnaval」
2020年	1月12・13日	第7回コンテンポラリーワークショップ 講師:島地保武 *第18回北海道バレエコンクール、第3回北海道プレバレエコンクールは新型コロナウイルスの為中止となる *10月18日に予定されていた全道バレエ・フェスティバルも延期となる ー真下教子支部長となるー
	6月14日	
2021年	1月7日～9日	第8回コンテンポラリーワークショップ 講師:島地保武、森脇俊文
	3月31日、4月1日	第18回北海道バレエコンクール、第3回北海道プレバレエコンクール
	7月27日～29日	令和3年度夏季講習会 講師:佐藤真左美、鈴木未央
2022年	1月9・10日	令和3年度コンテンポラリーワークショップ 講師:平山素子、森脇俊文



Chacott

《 祝 第40回記念公演 》 心からお祝い申し上げます

チャコット札幌店
 〒060-0001 札幌市中央区北1条西4-2-2 札幌ノースプラザ2F
 TEL.011-232-1412 営業時間/11:00～19:00 休業日:毎週火曜日(祝祭日を除く)
 ●通信販売のお申し込み先/札幌外商:TEL.011-232-1411 FAX.011-232-3919
www.chacott-jp.com



バレエ・ダンス用品 舞台衣装

Sylvia

ーエリスー
Ellis

BUSINESS OFFICE ※2020年11月17日移転オープンしました

シルビア札幌 (フィッティング等、ご希望の際はご相談ください。)
 北海道札幌市中央区南3条西 27丁目3-3 カーサオレガノ1号室
TEL 011-688-7777 FAX 011-688-7863

Web Site 

FaceBook 

Twitter 

Instagram 

シルビアはヴァルナ国際バレエコンクール、ユースアメリカグランプリ (YAGP) をサポートしています。

バレエ・ダンスとともに

MILBA

新宿店 ☎0120-979-281 定休日 水曜日
 横浜店 ☎0120-144-588 定休日 木曜日
 大阪本店 ☎0120-404-880 定休日 日曜日




www.milba.com
 営業時間 10:00～19:00

札幌駅 エスタ



ミルバ札幌時計台店 定休日 火曜日
 ☎0120-987-308 FAX 011-223-7899
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目1番地 札幌時計台ビル7F




Video-eye

祝 第40回記念公演

全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ

札幌市東区北39条東20丁目1-10
株式会社ビデオ・アイ
 TEL : 011-299-6809 fax : 011-768-8559

🌸 皆様の大切な舞台作りをエスコートします



株式会社 ほりぞんとあーと

舞台照明・美術・音響のデザイン・制作・オペレート

URL <http://www.horizont-art.co.jp>

〒063-0830 札幌市西区発寒10条14丁目1067番18 (代) TEL 011-662-0071
 総務 FAX 011-662-0081 制作・美術・照明・音響 FAX 011-662-2077